

熱意ある企業に熱意ある臨床医が寄り添う医療機器開発拠点整備事業 (<https://project-engine.org/jisedairyou/>)

大阪大学医学部附属病院拠点の特徴

- ・前事業に引き続いて「裾野拡大型」の人材育成事業をより充実させるべく、臨床実習や大型動物を用いたハンズオン・トレーニングを拡充。
- ・通年トレーニングへ真に「熱意ある企業」に参加してもらうべく、企業選定委員会を組織。客観的な指標に基づいて参加企業を選定。
- ・産学連携の促進、新術式の開発や若手トレーニング環境の整備等を通して、高いモチベーションを有する「熱意ある臨床医」が寄り添えるよう配慮。

大阪大学医学部附属病院における取組

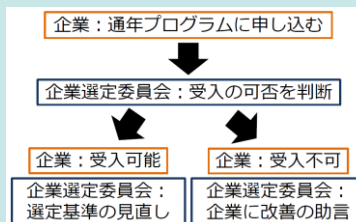
実習（病院内実習およびハンズオン・ラボ）

- ・実習への参加を希望する企業は、通年プログラム（セミナー、実習、ニーズ検討会、シンポジウム）への参加を必須としている。
- ・病院内実習では、実臨床部門（病院外来、検査室、手術室、材料部等）へ立ち入り、見学できる。
- ・ハンズオン・ラボでは、手術室と同等の環境で、大型動物を使って実際の医療機器を操作したり、医師の手技を間近で観察できる等、病院内実習では困難なコンテンツを提供している。

企業選定委員会

- ・ものづくり企業、金融機関、地方自治体、経済団体、行政組織等の代表者が、企業の適格性を検討し、通年プログラムへ参加させ得る企業を選定する※。
- ・選定から漏れた企業には、同年のハンズオン・ラボへの参加を優先させる。
- ・選定外企業へ助言を行い、次年度以降の通年プログラムへの参加を促す。

※ 企業選定基準はAMEDを通して全拠点へ公開済



事業実績

【臨床現場見学】

- ・人数 13人(4年間累計 59人)
- ・企業数 11社(4年間累計 50社)

【研修・助言・指導】

- ・人数 492人(4年間累計 1,562人)
- ・企業数 30社(4年間累計 139社)

【ニーズ】

- ・収集件数 N/A件(4年間累計 N/A件)
- ・共有実績 N/A件(4年間累計 N/A件)

【シンポジウム・セミナー】

- ・開催回数 2件(4年間累計 6件)
- ・人数 60人(4年間累計 381人)
- ・企業数 43社(4年間累計 257社)

拠点の支援メニュー等の紹介

臨床現場見学は、10診療科（消化器外科、内視鏡センター、手術部、高度救命救急センター、放射線科、産科婦人科、小児外科、皮膚科、心臓血管外科、材料部）の協力を得て、計3日間行っている。
また、ハンズオン・ラボは年間4～5回実施している。



拠点支援の成果等 実例を交えた紹介

大衛(株)「ラパホット®」

懐炉を応用した腹腔鏡加温器
R1年～開発、R4年12月発売。
R5年6月現在、正式採用23、
検討中176施設と大ヒット中